



**患者さんに分かりやすい説明を心がけ、最適な医療を提案。  
操作性抜群の新世代電子カルテが、その実現を支えてくれます。**

内科・皮膚科

**●わたなべ内科皮膚科クリニック様  
(東京都杉並区)**



京王井の頭線浜田山駅から徒歩4分の高級住宅地に、2011年12月に開院したばかりの同クリニック。ご当地出身の渡邊 豪紀院長（内科担当）が、奥様の理枝副院長（皮膚科担当）との綿密な連携のもと、地域医療の向上を求めて連日汗を流しておられます。その力強いパートナーがBMLの新世代電子カルテ「Qualis（クオリス）」。院長の標榜する安心・安全な医療の提供のために大いに貢献しています。

「初期投資が安い、カルテの保存場所が不要などの長所はもちろん、一番の長所は操作性が素晴らしいこと。カルテの検索も自在で、患者さんに分かりやすい説明を心がける私たちにとって頼もしい存在です。とりわけ、画面上で内科と皮膚科との連携がスムーズにできることが何より。さすが検査センターの電子カルテですね」（院長）。

現在、受付2台、内科診察室1台の構成によりQualisをご活用。これからも同クリニックの躍進のために、新世代電子カルテが力強い支援を続けてゆきます。

『文藝春秋』2012年9月号